

穂積志 秋田市長



秋田市のグランドデザインを描くにあたっての、私のキャッチフレーズは「大転換の時、希望を持って、覚悟を決めよ」です。100年に一度の不況という現在の状況を変革のチャンスととらえ、夢と希望を持って、これまでの価値観と社会システムを転換する覚悟が私たちに求められていると思います。

「秋田市を元気にしたい」という熱い思いを胸に公約に取り組んでまいりますので、みなさんのご理解とご協力をお願いします。

秋田市を元気にしたい

新市長9つの公約

大転換の時、
希望を持って、
覚悟を決めよ

経済雇用対策、セーフティ ネットの確立に全力をあげます

地域経済と地元企業を支える金融経済対策を強化します。また、雇用維持の緊急対策の導入や二トへの支援を行います。

環境・地球温暖化対策を 進めます

太陽光発電や風力発電などの自然エネルギーの利用拡大、普及促進に努めます。また、環境関連産業の誘致を進めます。

利便性の高い、安全・安心 なまちづくりを進めます

鉄道の利便性向上のため、泉・外旭川地区の新駅開設の検討に着手するほか、市民への防災意識の普及と啓発をはかります。

芸術・文化による 「まちづくり」を進めます

秋田公立美術工芸短大を四年制大学に移行します。また、音楽、美術のイベントやスポーツチームの立ち上げを応援します。

男女共同参画社会の形成と 少子化対策をがんばります

女性の社会参加に対応できる保育体制を整えるほか、児童を受け入れる場所を確保し、保育所待機児童の解消をめざします。

環日本海交流の 拠点都市をつくります

秋田港の整備・活用を国、県と一体となって進め、環日本海の物流・交流の拠点都市に向けて経済交流に取り組みます。

農林水産業の活性化と 食の安全に万全をつくします

集落営農や認定農業者の経営支援、林道の整備、地元ブランドの新商品の開発などを行い、農林水産業を振興します。

健康長寿社会を 実現します

高齢者の社会参加を促進するとともに、介護予防事業を充実させ、地域が共に支え合うケア体制を構築します。

市民サービス向上のために、 行財政改革を推進します

市役所の新庁舎建設を検討するため、現在の庁舎の耐震性などを調査します。また、「事務事業の棚卸し」などを実施します。



くす玉を割ってお祝い(5月6日のオープニングセレモニーで)



西部市民サービスセンターがオープンしました！



新屋支所で行っていた業務に加え、福祉医療費の申請など、取り扱い業務が増えました。

5月7日、新屋に西部市民サービスセンター(愛称 ウェスター)がオープンしました。新屋支所と西部公民館の機能を合わせた施設で、市民窓口のほか、多目的のホールや音楽室、親子が一緒に遊べる子育て交流ひろばなどがあります。

*窓口の取り扱い業務は、広報あきた4月17日号をご覧ください。



多目的ホール



音楽室



子育て交流ひろば

ウェスターの利用のかたちはいろいろ！



遊びに来ていた吹谷麻子さんと梨桜ちゃん、俐空くん(新屋)



ウェスター大好き！

センターの向かいがスーパーなので、買い物帰りに寄れて良いですね。間もなく生まれる子どもと一緒に4人で遊びに来ます！



女性消防団員のみなさんは、10月に横浜市で開催される「全国女性消防操法大会」に出場します。

訓練に一層励みます

消防団員の松本恵さん
女性消防団員の全員が消防ポンプ初挑戦。自在に操作できるように、練習頑張ります。

消防ポンプなどを助成金で購入

(財)自治総合センターから、地域の消防団の活性化に役立ててほしいと、市消防本部へ助成がありました。

助成金は宝くじの収入を活用したもので、市消防本部では女性消防団用に女性でも運搬しやすい軽量の消防ポンプや、発電機、ライトなどを購入しました。